

## DX・I-CON 体験セミナーへの出展レポート

2022年9月6日、松江市のくにびきメッセにて、公益財団法人島根県建設技術センター主催の「DX・I-CON 体験セミナー」が開催されました。このセミナーの自由展示のひとつとして、島根県技術士会も青年部が主体となり出展しました。

展示内容は、2021年8月に発生した国道9号（出雲市多伎町小田）の地すべり災害を題材とし、セミナーの内容に沿うよう、従来の技術とデジタル技術両方を見てもらえるようにしました。具体的には、災害の状況について、①航空写真を反射式実体鏡で見る、②ドローン写真から作成したオルソ画像と点群を重ねた三次元モデルを見る、③さらに地質断面図を重ねた地質CIMモデルを見る、の3つとしました。

災害対応時に、情報共有ツールとして三次元モデルや、地質CIMモデルを活用することで分かりやすくなることに関心を持っていただきました。また、アナログ技術である実体鏡のコーナーで、航空写真が立体的に見えることを初めて体験された若い方のリアクションや、以前使用されていた先輩技術者の方の「やっぱりこれだよな！」というコメントも印象的でした。

自由展示ではありましたが、多くの方にお立ち寄りいただき、島根県技術士会のPRにも繋がったのではないかと思います。

ご来場いただいた方々に感謝申し上げます。



